

令和8年度 第3回倫理委員会議事録

1. 日 時 令和8年6月19日（金）
開会：14時30分 閉会：15時28分
2. 場 所 10階大会議室(中央)
3. 出席者 ①委員（医学・医療の専門家、自然科学の有識者）
学内委員： 守屋文夫（委員長）、小野敦（副委員長）、山本健一郎（副委員長）
石田実知子、吉村洋輔、福意武史、時田春樹、伊禮功、竹井泰孝、
小川武人、松本義信、石本恭子、本野勝己、青木陸祐

②委員（倫理学・法学の専門家等、人文・社会科学の有識者）
学内委員：岡本宣雄、瀧川真也、田中伸代

③委員（一般の立場の者）
学外委員：難波哲子

以上18名、内 学外委員1名

委任者 中川智之、河本けい、渡辺裕一、小玉京士朗、望月精一、宮川健、國安勝司、
林千加子、森脇正

以上9名

4. 議事の経過及び結果

守屋委員長が議長となり、18名の出席、9名の委任により、倫理委員会規程第5条に定める定員数に達したので、開会する旨を宣した。審議要領及び結果は次のとおりである。

I 議題

（1）倫理審査

【受付番号 26-012】

課題名： 透析治療におけるバスキュラーアクセス穿刺作業負担の可視化

議案の審議に先立ち、研究責任者から研究の概要、倫理的配慮と対策、研究の実施計画等について説明が行われた。次いで質疑応答及び指摘がなされ、審議の結果、指摘事項を修正することとされた。

< 審査結果 >

継続審査（簡便な審査）

< 指摘事項 >

以下の指摘を修正すること。

研究計画書

研究分担者の研究分担内容をわかりやすく記載すること

・ 研究方法

対象が女性の場合は、女性スタッフが対応することを明記し、資料 1 にも記載すること

・ 対象者の選定基準

リクルート時の選定基準確認のため、問診を作成すること。また、除外基準に記載のセンサ装着時の違和感について、具体的に記載すること

・ 対象者の負担

対策に記載の「転倒や関節痛が生じないかモニタリングする」について、予測されるリスクに記載すること

・ 個人情報等の取扱い

個人情報（b）の具体的な内容に、VAS と筋電図を追記すること

資料 1 説明書

- ・ 6. 研究へ参加することにより生じる負担、予測されるリスク及び利益について研究計画書の修正内容と統一すること。また、整形外科疾患についても記載すること

（2）1. 本学の学生が「人を対象とする研究」を実施する場合の手続きについて（資料 1）

守屋委員長から資料により説明された。議論の結果、原案の一部を修正することで承認された。また、守屋委員長から倫理委員に、学科での周知を依頼した。

2. 本学倫理委員会が他機関の審査を請け負う際に必要な書類の新規作成及び審査結果通知書の一部変更について（資料 2）

守屋委員長から資料により説明され、原案どおり承認された。また、守屋委員長から倫理委員に、学科での周知を依頼した。

Ⅱ 報告

(1) 新規申請通常審査結果について、次の2件が承認された旨報告された

1	25-081	理学療法学科	講師	永田 裕恒	体幹アライメントの左右非対称性が座位安定性と上肢活動に及ぼす影響の検討
2	25-084	臨床工学科	助教	高谷 健太	データ駆動型リハビリテーションを支える歩行解析システムの開発と基盤構築

(2) 新規申請迅速審査結果について、次の6件が承認された旨報告された

1	25-080	医療福祉学専攻	指導教員	升野 光雄	遺伝医療と福祉の連携構築 -認定遺伝カウンセラーと医療ソーシャルワーカーの場合-
2	26-002	臨床心理学専攻	指導教員	進藤 貴子	セルフコンパッションは親密な相手への怒りの言語的表出を調整するか
3	26-003	臨床心理学専攻	指導教員	福岡 欣治	自己注目における省察と抑うつとの関係に及ぼす獲得的レジリエンスの媒介的影響
4	26-007	作業療法学科	准教授	小野 健一	アカデミックスキル科目受講学生における学習行動および学習態度の縦断的变化
5	26-009	臨床心理学専攻	指導教員	福岡 欣治	クロノタイプからみた大学生の睡眠問題と抑うつに対するネガティブな反すうの影響
6	26-013	臨床心理学専攻	指導教員	谷原 弘之	愛着傾向が学校適応感に与える影響について -感情制御能力の調整効果の検討-

(3) 計画変更申請迅速審査結果について、次の6件が承認された旨報告された

1	22-001	臨床栄養学科	助教	四元 晴輝	高校運動部員の食事の質に関連するコンディション指標の探索
2	22-068	臨床工学科	講師	安藤 誠	健常者における循環動態指標の特性および影響因子に関する研究
3	23-003	健康体育学科	教授	諏訪 英広	地域の伝統文化・行事の継承とコミュニティ・スクールに関する調査研究
4	24-086	医療技術学専攻	指導教員	塩見 将志	リッカムプログラムによる吃音訓練効果と効果に影響を与える因子の検討
5	25-058	臨床心理学科	教授	武井 祐子	PCITの効果的な実践のためのCDIトレーニング+を用いたアセスメントの可能性
6	25-085	作業療法学科	講師	大岸 太一	就職のための業務説明会に関するアンケート結果の縦断的分析

Ⅲ その他